

## リニューアルの重要性

建物の設備は、20年ほどでリニューアルの時期を迎えます。的確な診断・メンテナンスが行われていないと、耐久年数に大きな差が生じると同時に運転維持費の大幅な増加につながります。



建物の設備が完成後も効率良く、安全に動くように定期的な確認を行います。また、ニーズに合ったリニューアルを提案します。



現場代理人や技術者が関係者と調整して工程管理を行い、安全かつ効率的に工事に当たります。



営業、設計、技術が一体となり、お客様の立場に立って必要な設備は何か、施工方法や工程決定には何を留意するかなどを徹底的に協議します。



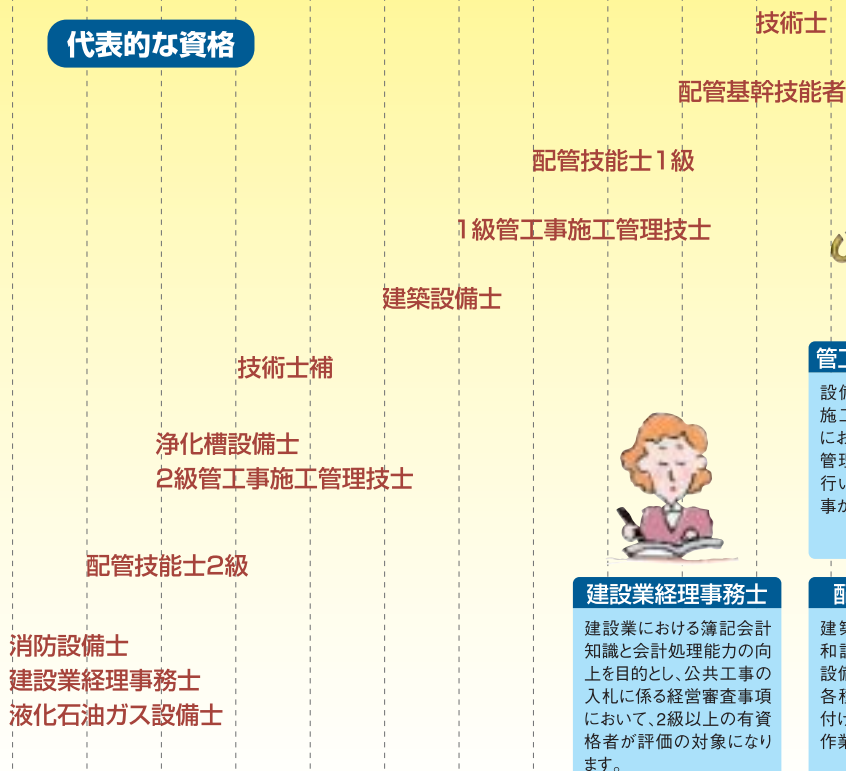
安全かつ機能性に優れ、保守管理の容易な設備理念に基づいた材料を選定して図面化し、効率的な施工計画を作成します。



## 責任ある施工管理

設備工事の施工管理は設備工事会社が直接担当します。豊富な施工経験と国家資格等を持った技術者・技能者が管理します。

### 代表的な資格



### 管工事施工管理技士

設備の管工事において、施工計画を作成し、現場における工程・品質・安全管理など技術上の管理を行い、効率的で安全な工事が行われるようにします。

### 配管技能士

建築設備関係の空気調和設備及び給排水衛生設備の配管工事において、各種管の加工・工作・取付けや各種機器類の調整作業を行います。

### 建築設備士

大規模な建築物やその他の建築物の建築設備に係る設計、または、工事監理を行う場合の建築士に対するアドバイザー。

### 配管基幹技能者

配管基幹技能者とは、現場状況に応じた施工方法等の提案を行い、作業手順の構成、工事全般の指示、他業種の基幹技能者との連絡・調整をはかり施工管理の中心的役割を担うものです。

### 技術士

科学技術の応用に携わる技術者にとって最も権威のある資格であり、最高の専門的鷹揚能力を必要とする事項について、計画、研究、設計、分析、試験、評価等の指導の業務を行います。

実務経験年数  
※工業高校(指定学科)卒業後の資格取得例